



マコ・イワマツ追悼上映会

Special film screening of Mako Iwamatsu

上映時間108分 (2005年作品)

Japanese version (No English Subtitles)

原作・脚本: 山田洋次

監督: 堀川とんこう

出演: 上川隆也

マコ・イワマツ

木村佳乃

森口瑠子

高橋マリ子 他

祖国

THE HOMELAND (2005) 平成17年度文化庁芸術祭参加作品

「画家・八島太郎 慈しむ生命」

マコさんの父、画家・八島太郎氏のドキュメンタリー映画
上映時間 45 分 (1994年作品)

Japanese version (No English Subtitles)

民間放送連盟・教養部門最優秀賞受賞 RKB毎日放送制作

監督: 渡辺耕史 出演: 八島太郎 マコ・イワマツ 伊佐千尋 他



© Masako Togo

日本映画界の巨匠・山田洋次監督が描く、
戦争で引き裂かれた家族の
悲しくも心温まる物語

© 2005 WOWOW

Presented by The Aurora Foundation (オーロラ日本語奨学金基金) & Kasloff Foundation (カスロフ財団)
in association with The Japanese American Cultural & Community Center

SUNDAY, APRIL 29, 2007

「画家・八島太郎 慈しむ生命」 1pm (45 minutes)

「祖国」 2:30pm (108 minutes)

Aratani Japan America Theatre

244 S. San Pedro St. (Little Tokyo) Los Angeles (213) 680-3700

上映券好評発売中・Ticket: \$15 (自由席) (2本立て上映)

今回の映画上映会の収益金はオーロラ奨学金基金とカスロフ財団に寄付されます。
オーロラ基金は、アメリカで日本語教育に携わる教師または大学生を援助、
育成することを目的として1998年に設立された非営利団体 501(c)(3) です。
カスロフ財団は、日米文化、教育の発展交流のため2002年に設立された非営利団体
501(c)(3) です。新一世で日米の架け橋として日米親善、日米交流に貢献された方に
「カスロフ財団日系パイオニア賞」を授与しています。

チケット取扱い場所 Tickets are available at:

- All American Tickets 1-888-507-3287 (日本語でどうぞ)(www.allamerican-tkt.com)
- 紀伊國屋書店 / Kinokuniya Bookstores: 小東京店 / Little Tokyo (213) 687-4480,
コスタメサ店 / Costa Mesa (714) 662-2319
- さぬきの里 / Sanuki no Sato: (310) 324-9184
- 三省堂コスタメサ店 / Saneido Costa Mesa: (714) 556-2200
- 楓書房 / Kaede Shobo: (310) 324-9892
- ブックバリュー / Book Value Rolling Hills Store: (310) 530-534
- ヤマ・シーフード / Yama Seafood: (626) 281-8045 (San Gabriel)
- パーベル ケーキ教室 / Babel Cake Class: (714) 847-7404
- おきなわショップ / Okinawa Shop: (213) 200-8116
- 旭屋書店 / Asahiya Bookstores: ソーテル店 / Sawtelle (310) 375-3303,
新トランス店 / Torrance (310) 375-3303

*Sepulveda Blvd. と Hawthorne Blvd. のコーナーに移転致しました : 3832 Sepulveda Blvd. Torrance
(213) 680-3700 (\$4.00 handling charge by phone order.)
Aratani Japan America Theatre Box Office:
(Mon.-Sat. 12pm-5pm, Sun. - Performance days only)

グループチケット(10枚以上御購入の場合、1枚につき1.50ドル割引) オーロラクラブ(1枚につき1ドル割引)はオーロラ基金まで。
JACCCメンバー(1枚につき1ドル割引)はアラタニ日米劇場ボックスオフィスまで。
学生割引(上映会当日、学生証明書をご持参の場合、WillCallブースにて\$5キャッシュバック致します。)
For 10 or more tickets, discount is \$1.50 per ticket; For Aurora Club / JACCC members, discount is \$1 per ticket; For students discount, bring your valid student ID to the will call booth on the day of screening and we will return \$5 to you.)
Tel: (323) 882-6545 Fax: (323) 969-9425 Website: www.jlsf-aurora.org

協賛: Platinum: Aratani Foundation Gold: Masako Togo Kasloff Silver: Akiko Agishi Shinta & Toshiko Asami

Bronze: ITO FARMS KATCU-YA Oshima Saito SALONPAS Friendship Patron: Kajima Construction Services, Inc.

メディア協賛: KEMPO TV Lighthouse RAFU SHIMPO SUSHISAKE 66 Media協力: Bridge U.S.A.; Cultural News; JATV; San Diego Yu-Yu; U.S. FrontLine; UTB

後援: 在ロサンゼルス日本国総領事館; 南加日米協会; 国際交流基金ロサンゼルス事務所; JETRO LA; 南加県人会協議会; LA 東京会; 南加鹿児島島人会; 日系パイオニア・センター

「祖国」 マコ・イワマツ追悼上映会 Special film screening of Mako Iwamatsu

あらすじ

出張で、ある南の島を訪れた商社マン・小野寺(上川隆也)が出会った現地人パイロット・レオ(マコ・イワマツ)。3ヶ月後、小野寺を訪ねて来日したレオは能登に行くと言い残し、姿を消してしまう。そんな彼の真実の姿は、第二次世界大戦中に戦場で米軍の捕虜となったものの脱走に成功し、余生を南の島でひっそりと送っていた旧日本陸軍飛行隊特攻隊員だった。そして、彼にはその無事を信じ、ひたすら帰りを待ち続けた母と妹の存在があった・・・。



©2005 WOWOW

映画「祖国」について山田洋次氏の言葉

戦争が肉親をばらばらに引き裂いてしまうという悲劇が人間の歴史には無限にあり、今も終わることなく続いています。太平洋戦争で米軍の捕虜となり、さらに脱走して南の島に住み、日本を捨てた生涯を送って浦島太郎のようになってしまった哀しい男の物語を、上田秋成の「雨月物語」と重ねあわせ、幻想風に表現してみました。マコ・イワマツさんにしかできないと思っていたレオ役を力いっぱい演じてくださったマコさん、東京よりご冥福をお祈りしています。

山田洋次プロフィール

東大法学部を卒業後に松竹に入社。61年「二階の他人」で監督デビュー。大ヒット作「男はつらいよ」シリーズをはじめ、「幸福の黄色いハンカチ」や「学校」シリーズ、「隠し剣鬼の爪」、「武士の一分」などの作品がある。「たそがれ清兵衛」では第76回アカデミー賞外国語作品賞にノミネートされ注目を集めた。

マコ・イワマツ -プロフィール-

1933年神戸出身。本名・岩松信。15歳の時に渡米、戦後にアメリカの永住権を取得した最初の日本人でもある。ダスティン・ホフマンと同期のパサディナ演劇学校で演劇を学ぶ。映画「砲艦サンパブロ」で、アカデミー賞助演男優賞にノミネートされる。2006年7月、食道ガンのため逝去。72歳だった。「祖国」は、彼の遺作となった。



© Masako Togo



©2005 WOWOW

作品紹介

八島太郎(1908~1994)は、激動の二十世紀、「生命への讃歌」を画業をとおして表現しつづけた。その活動分野は多岐にわたっている。戦前、言論弾圧の激しいなか、東京美術学校在学中からプロレタリア美術運動に参加。画業の修業のため渡米した直後、日米戦争が始まる。日本人はすべて好戦的なファシストと決めつける米国人に、『あたらしい太陽』(英語版)を著し、「良心的な日本人もいる」ことを訴え、マスコミに取り上げられた。米情報機関に参加し、日本兵にむけた投降ピラ制作にたずさわる。「死ぬな」「戦後日本の復興のために生きて還れ」と呼びつづけた。戦後、かれの少年時代を育んだ鹿兒島の小村に素材をもとめた「烏太郎」「海浜物語」そして「雨傘」等の児童絵本を出版し、最高の榮譽であるカルデコットを受賞し、こんにちに至るまで読みつがれている。

この作品には、亡くなる直前の八島太郎も出演し、二人の息子、日系俳優マコ・イワマツ、ノンフィクション作家伊佐千尋両氏が、それぞれの立場から父親の生き方を語っている。



ドキュメンタリー映画

「画家・八島太郎 慈しむ生命」



© 1994 RKB

Ticket Order Form by FAX 323-969-9425 (申し込み書)

To order tickets, please complete this form and fax & mail it to the address below with your check.

Payable to (チェックの宛先): Aurora Foundation

Mail to (チェックの送り先): Aurora Foundation Film Screening / 3127 Nichols Canyon Road, Los Angeles, CA 90046

Name: _____ Address: _____ City: _____ State: _____ Zip: _____

Tel: _____ Fax: _____ E-mail: _____

Number of tickets: \$15 _____ ticket(s) (General Admission Tickets) *For 10 or more tickets, discount is \$1.50 discount per ticket;

For Aurora Club /JACCC members, discount is \$1 per ticket; For students discount, bring your valid student ID to the will call booth on the day of screening and we will return \$5 to you.

_____ Will Call (no additional fee) or _____ shipping (\$2 additional handling fee) Check Amount \$ _____

Please charge my • VISA • MasterCard (\$2 additional handling fee without shipping, or \$4 additional handling fee with shipping)

Card No.: _____ exp. date: _____

Security code#: _____ (The security code is on the back of the credit card, 3 or 4 digits, usually shown after your credit card number on the signature panel.)

Signature: _____ Charge Amount: \$ _____

映画上映券・好評発売中!